

# CASBEE® - 建築(新築)

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 (使用評価ソフト: osk\_CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1))

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	豊中市立二ノ切温水プール改築工事	階数	地上2階地下1階
建設地	大阪府豊中市東豊中町5丁目2019-	構造	S造
用途地域	第1種中高層住居専用地域、第2種中高層住居専用地域	平均居住人員	490人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,377時間/年(想定値)
建物用途	集会所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年3月 予定	評価の実施日	2018年4月20日
敷地面積	40,597㎡	作成者	伯耆靖裕
建築面積	2,439㎡	確認日	2018年4月25日
延床面積	2,740㎡	確認者	浪江明弘

本評価はCASBEE「建築(新築)」を適用し、評価結果を算出しております。

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.9** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質 Qのスコア = 2.8**

#### Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.2

#### Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.0

#### Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 3.7

**LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.0**

#### LR1 エネルギー LR1のスコア = 2.6

#### LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.3

#### LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の環境に配慮した騒音・振動対策空調システムの採用</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>自然換気重視の</li> </ul>
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>内装材はF☆☆☆☆もしくは規制対象外を使用している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>バリアフリー新法の建築物移動等円滑化基準を満たしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存緑地内の緑豊かな環境を維持しながら建築物周辺を緑化し連続性を持たせることで一体感を醸し出している。</li> </ul>
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
<ul style="list-style-type: none"> <li>空調・換気設備機器は効率の高いシステムの採用。</li> <li>照明器具はLEDや高効率の蛍光灯を採用。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>主要水栓や衛生機器は節水型機器を採用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>空調機器や換気機器の騒音・振動の抑制を図る。</li> </ul>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H30-0054

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】	建物名称	豊中市立二ノ切温水プール						
	建設地	大阪府豊中市東豊中町5丁目2019番1外21筆						
	用途/区分	集会所						
【評価結果】	CASBEE 総合評価						B-	
①	CO2削減						3	
②	みどり・ヒート アイランド対策						4	
③	建物の断熱性						3	
④	エネルギー削減						2	
⑤	自然エネルギー直接利用						—	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	—
	エネルギー消費量の報告						報告しない	

【評価項目】			
項目	評価内容	スコア	評価
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.0	3
② みどり・ヒートアイランド対策			
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	4.0	4
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	4.0	
③ 建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	3.4	3
④ 設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	2.1	2
⑤ 自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0	—
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	報告しない

【その他】		
	技術の名称	考慮事項
先進的技術の導入		
特に配慮した事項		